



電子レンジ用

⚠ 注意

● オープン・直火は
使用できません

クリーマー・キュート

CREAMER

Qto

取扱説明書

モーターハンドル保証書付き

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用して
いただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

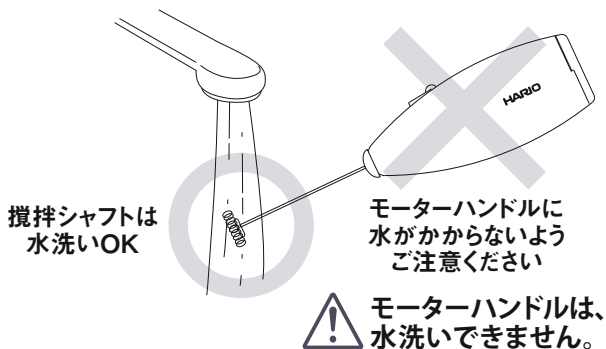
牛乳使用量 100ml
(実用容量 450ml)

HARIO

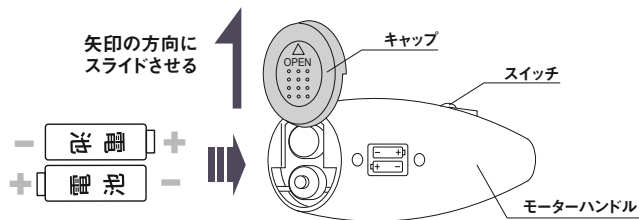
760694 CQT-45 保証書付説明書 0909

ご使用前に・・

シャフト部を水道水で洗浄する



モーターハンドルに電池を入れる



- キャップをOPENの方向にスライドさせ取り外してください。
単3アルカリ乾電池2本を上図のように、＋の向きを正しくセットしてください。
※本製品に電池は含まれておりません。
※種類の違う電池を一緒にセットしないでください。

泡立ちミルクの作り方

カプチーノ、カフェラテ用のキメこまかくなめらかな泡立ちミルクができあがります。

1 牛乳を入れる

ガラス本体のメモリ線(約100ml)まで牛乳を入れます。

ココまで
→



2 電子レンジで温める

電子レンジで40℃～60℃に温めます。

⚠ フタ・ハンドルセットは必ず取り外し、ガラス本体のみで電子レンジ加熱してください。



※右記の目安時間を参考に加熱してください。
電子レンジの機種、牛乳を温める前の温度により加熱時間が異なる場合がありますので調整して加熱してください。

※キッチン用の温度計で確認することをおすすめいたします。適温でない場合、泡立ちにくいことがあります。

加熱目安時間
(牛乳100mlの場合)

500W	50～60秒
600W	40～50秒
700W	30～40秒

アイス用としてお召し上がりになる場合は電子レンジで温めず、1℃～5℃に冷やした牛乳を泡立ててください。

3 傾けて泡立てる

フタをして、ハンドルセットをしっかりとフタに差込んだまま、ガラス本体を斜めに傾け、スイッチを押しつづけてください。30秒程泡立てます。



※まっすぐ立てた状態ですと、泡立ちにくいです。全体を傾けた状態で泡立ててください。



フタに差し込み



傾ける



30秒程泡立てる



できあがり

ハンドルセットはフタにまっすぐ差し込んだ状態で固定してください。

ガラス本体をテーブルに置いて取っ手部がテーブル面に接するくらいの傾きが目安です。(右図参照)



⚠ 攪拌シャフトがガラス本体に当たらないようご注意ください。

泡立て終わったら30～60秒くらい放置して泡をなじませると、泡がしっかりします。その際はスプーン等ですくって泡をお飲み物にのせてください。

4 トッピングする

用意しておいたお好みの飲み物にのせてお召し上がりください。

※牛乳はすべてが泡にならず、多少残ります。



「泡立ちミルクの作りかた」のコツとご注意

牛乳

牛乳は市販されている一般的なもので構いません。「低脂肪乳」や「高脂肪乳(4.0%以上)」の牛乳は、泡立ち方が異なる場合があります。

温度

よく泡立つ適温は、
40℃～60℃

[ホット用の場合、40℃～60℃(電子レンジで温める)]
[アイス用の場合、1℃～5℃(氷水などで冷やす)]

ホット

電子レンジの機種、牛乳を温める前の温度により加熱時間が異なります。加熱後、ガラス本体の外側を触り、「熱い!」と感じたら少し冷ましてください。

アイス

冷蔵庫内の温度によって異なりますが、冷蔵庫から取り出した牛乳の温度は10℃前後なので泡立ちにくいことがあります。適温にするには、氷水で5分以上冷やすか、冷凍庫で10分～15分冷やす方法があります。

- キッチン用の温度計で確認することをおすすめいたします。適温でない場合、泡立ちにくいことがあります。
- ホットとアイスでは泡立ち具合が多少異なります。ホットの方がよく泡立ちます。アイス用で泡立てた泡はホット用で泡立てた泡に比べると泡を維持する時間が短くなります。
- 生クリームは泡立てられません。牛乳専用です。氷などの固いもの、卵などの粘性の高い食品の攪拌はできません。

泡立ちミルクの上に絵を描いてみよう!

濃い目のコーヒー※で竹串などを使って絵を描いてみよう



※濃い目のコーヒー

インスタントコーヒーを少量の湯で溶かすのがおすすめです。インスタントコーヒーとお湯の割合が2対1程度にしてください。コーヒーを付け過ぎないこと。ごく少量で書いた方が仕上がりがきれいです。



切り抜いた型紙の上からココアパウダーをふるってみよう



出来るだけ泡の近くにお好みの形に切り抜いた型紙を置いてココアパウダーをふるってください。離れた位置からだて形がキレイに出ない場合があります。



ガラス本体について

お取扱い上の注意

- ⚠** フタ・ハンドルセットは必ず取り外し、ガラス本体のみで電子レンジ加熱してください。
 - ⚠** 電子レンジ以外の加熱器具は使用しないでください。
 - ⚠** ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱いください。
 - ⚠** お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。
- ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。
 - ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。
 - ガラス本体が熱いうちにぬれた布でふれたり、ぬれた台の上に置くと、急激な温度変化により破損する場合があります。おやめください。
 - 氷など、固い材料を混ぜて攪拌しますと、ガラスを傷つけ破損の原因になります。
 - 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
 - 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。

電子レンジでのご使用上の注意

**⚠️ 突然一気に沸騰して液体が激しく吹き出す恐れがあります(突沸現象)。
電子レンジから取り出す際は顔などを近づけないでください。**



突沸に注意

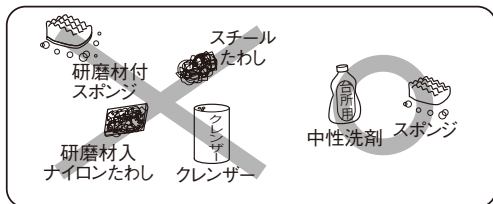
- 突沸現象については、弊社ホームページwww.hario.comをご参照ください。
- 外側の水滴は拭き取ってから電子レンジに入れてください。
- 空だきはしないでください。
- ご使用の際は、お手持ちの電子レンジの取扱説明書をよくお読みください。
- 電子レンジ加熱後は熱くなりますので、持ち運びの際は、なべつかみなどを使って器全体や取っ手を持ってください。また、ビニール製のテーブルクロスなど、熱に弱いものの上には置かないでください。台に置く際は必ずなべしきなどをご使用ください。

お手入れの方法

⚠️ 洗淨する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。

⚠️ やわらかいスポンジでも下図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。

- ガラス本体、フタは食器洗い乾燥機のご使用ができます。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- ガラス本体、フタの汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意事項を必ずお守りください。漂白後は十分に水洗いしてください。



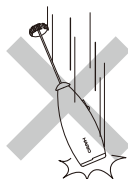
ハンドルセットについて

お取り扱い上の注意

⚠ モーターハンドルをテーブルから床に落とす等の強い衝撃が加わった場合、故障の原因となりますのでご注意ください。

⚠ 回転中の攪拌シャフトにはお手を触れないでください。

⚠ 攪拌シャフトはモーターハンドルから取り外さないでください。無理にひっぱったり、曲げたりしますと軸ぶれの原因になります。



● モーターハンドルを分解しないでください。故障の原因になります。

● ご使用後ハンドルセットを逆さに置く場合はスプリングリングについた牛乳をよく拭き取ってください。牛乳がモーターハンドルに流れ込む可能性があり、故障の原因となります。



● 攪拌シャフトが回転している状態で人に近付かないでください。髪の毛が絡まったり、ケガをする恐れがあります。お取り扱いには十分ご注意ください。

● 攪拌シャフトが回転しない時は乾電池を交換してください。

● 連続して1分間以上回転させないでください。故障の原因になります。

お手入れの方法

⚠️ モーターハンドルは防水ではありません。内部に水を入れたり、濡らしたりしないでください。故障の原因となります。洗浄する場合は、モーターハンドルを避け、攪拌シャフトのみを洗ってください。(表面「ご使用前に」をご参照ください。)

- モーターハンドルに汚れが付いた場合は、乾いた布でふき取るか、よく水気を絞った布で拭いた後、乾いた布で拭いてください。
- 右図のような取扱いをされますと、モーター部・通電接触部に液体が浸入し、動作不良・故障の原因となります。



牛乳や水分がついたまま逆さにする。

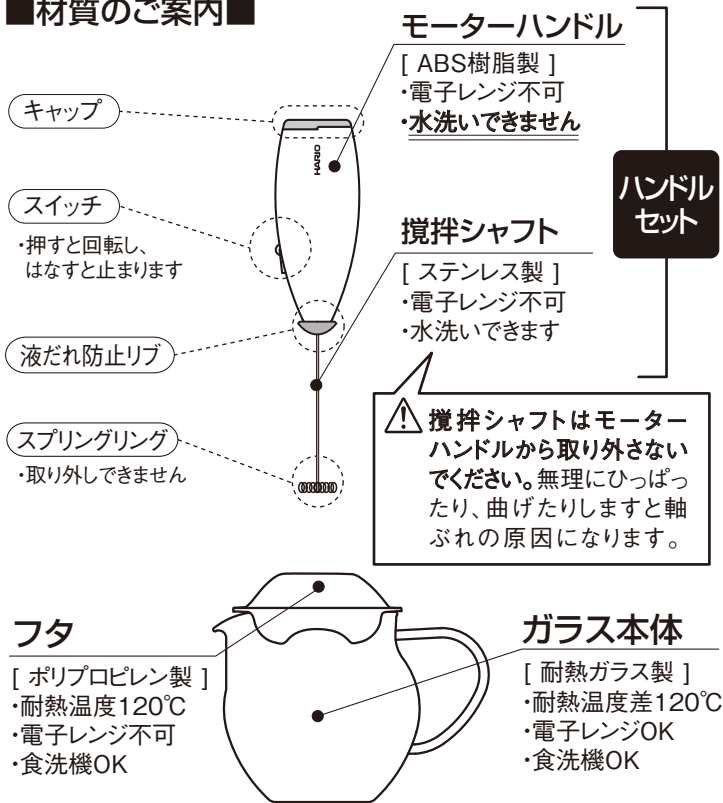


水につける。

モーターハンドル仕様

電 源	単3アルカリ乾電池 2本使用 ※本製品に電池は含まれておりません
定格時間	標準連続使用时间 30秒 連続使用可能時間 60秒 保証期間1年間 (※ <u>通常の使用方法</u> を守った場合) ■モーターについて■ 使用しているモーターには寿命があります。 説明書表記通りの正しい使い方をされても、 モーターが回らなくなりましたら寿命です。 (30秒間連続で使用し、約1500回)

■材質のご案内■



● 部品のお取扱いは弊社フリーダイヤル/0120-39-8208にお問い合わせください。

● 製品についてのお問い合わせ先 ●

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

フリーダイヤル:0120-39-8208 <http://www.hario.com/>